

令和7年度 第6回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年2月26日（木）10時00分～11時00分
2. 場所：大里東市民センター
3. 団体名：大東いきいきサロン
4. 演題：①人生会議 ②もしバナゲーム ③とびうめ@きたきゅう
5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
6. 参加者：地域住民26名



ファシリテーター（小倉センター2名、戸畑センター2名、若松センター2名）

7. アンケート結果（回収23名）

- (1) 性別：男性（1名）、女性（22名）
- (2) 年代：60代（2名）、70代（13名）、80代（8名）
- (3) 一人暮らし（12名）、配偶者と二人暮らし（6名）、
子供と同居（3名）、その他（2名）



- (4) 本日の内容について

わかりやすかった（22名）、いくらかわかりやすかった（1）

【理由】・残された人が迷わないから。 ・講師の雰囲気とわかりやすい話がよかった。

- (5) あなたは、これからの治療やケアについて身近な人と話し合い、自分の気持ちを誰かに伝えておきたいと思いますか？

はい（22名）、いいえ（0名）、わからない（1名）

【理由】・いざという時に直ちに対応できる ・常日頃からこどもに伝えていきます。

- ・家族に納得してほしいから。 ・団地の仲良しの友人に伝えたい。
- ・今まで子供たちと話し合ったことがなかったのでこれから考えたい。

- (6) もしバナゲームはいかがでしたか？

- ・自分の気持ちを確かめられた良い機会でした。 ・楽しかった。またやりたい。
- ・人との会話の重要性がわかりました。・自分を改めて見つめ直すよい機会です。
- ・自分自身が何を大切にしているかよくわかりました。
- ・大変参考になり、知らないことも多くよかったです。
- ・ファシリテーターがよく説明してくれました。
- ・これからの私の生き方を考えさせられました。

- (7) その他、ご意見・ご感想

・とびうめ@きたきゅうを知り、よかったです。 ・はじめての内容で戸惑った。

令和7年度 第7回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年3月11日（水）12時20分～12時50分
2. 場所：小森江東市民センター
3. 団体名：ふれあい昼食会
4. 演題：とびうめ@きたきゅう
5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
6. 参加者：39名（地域住民38名、市民センター館長1名）

7. 質疑応答：

質問：登録申出書はどこに置いてあるのか。

回答：区役所、市民センター等においでいる。

質問：登録後どこから緊急連絡先に連絡がいくのか。

回答：救急隊や搬送先の病院から連絡が入る。

質問：登録内容に変更があったらどうしたらいいか。

回答：緊急連絡先等変更があった時はとびうめネット事務局に連絡してください。

質問：以前登録し、カードを紛失したがどうしたらいいか。

回答：とびうめネット事務局に連絡して再発行してもらってください。

8. その他 ご意見等

- ・とびうめ@きたきゅうも、高齢者の総合相談窓口も知らなかったのがよかった。

令和7年度 第8回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年3月12日（木）12時20分～12時50分

2. 場所：清見市民センター

3. 団体名：ふれあい昼食会

4. 演題：とびうめ@きたきゅう

5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子

6. 参加者：40名（地域住民39名、市民センター館長1名）

7. その他 ご意見等

- ・数年前に登録し、カードはいつ使うんだろう、いらなくなかと思っていましたが制度が継続されているとわかった。連絡先が変わったので、変更手続きをします。
- ・もっとこの取り組みを広めて頂きたい。
- ・最寄りがない人の連絡先になって病院に2日ほど近所の方たちで付き添ったが、警察が来て親族が見つかったから帰るように言われ、状況も個人情報だからと教えてもらえなかったので連絡先に知人は書かない方が良いのではと思う。

令和7年度 第9回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年3月14日（土）10時30分～11時00分

2. 場所：大里東市民センター

3. 団体名：連絡調整会議

4. 演題：とびうめ@きたきゅう

5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子

6. 参加者：民生委員・福祉協力員 40名

7. 質疑応答：

質問：加入している医療機関はどこでみれるのか

回答：とびうめネット事務局のホームページで閲覧可能

質問：緊急連絡先は民生委員でもよいのか

回答：可能だが民生委員さんからご家族に連絡がとれるようにしてほしい

質問：随分前に登録してシールがボロボロになっている。どうしたらよいか。

回答：とびうめネット事務局で再発行可能なので連絡をお願いします。

令和7年度 第10回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年3月14日（土）15時00分～17時00分
2. 場所：きたふく本社ビル
3. 団体名：北九州多職種勉強会
4. 演題：①人生会議 ②もしバナゲーム
5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
6. 参加者：北九州市内医療介護福祉従事者 32名
7. アンケート結果（回収 29名）



(1) 所属機関について

医療機関 12名、薬局 3名、介護施設 6名、訪問系 14名、通所系 4名

(2) 職種について

ケアマネジャー 6名、生活相談員 3名、理学療法士 2名、作業療法士 3名、介護職 2名、歯科衛生士 1名、管理栄養士 3名、施設代表 1名、看護師 6名、福祉用具専門相談員 1名、サービス管理責任者 1名

(3) 年代について

20代 3名、30代 13名、40代 8名、50代 4名、60代 1名

(4) 本日の研修会はいかがでしたか

参考になった 29名、 どちらとも言えない 0名、 参考にならなかった 0名

(5) 人生会議（ACP）について理解は深まりましたか。

深まった 25名、 ある程度深まった 4名、 あまり深まらなかった 0名

(6) もしバナゲーム体験はいかがでしたか。

良かった 29名、ふつう 0名、良くなかった 0名

(7) 今後の業務の中でACPを意識して関わりたいと思いますか。

思う 26名、どちらかと言えば思う 3名、思わない 0名

(8) 職場などでももしバナゲームをやってみたいと思いますか

やってみたい 29名、特に必要性を感じない 0名

(9) ご意見・ご感想

- ・ 普段考えていなかったもしもの時を想像する機会となり、日々の利用者様への考え方について参考となりました。
- ・ 自分自身の価値観のゆらぎを体験出来ました。
- ・ 定期的に考える大切さを感じました。
- ・ ACPにおいて意思決定をすることが大切であると改めて理解することができた。
- ・ 他の方の意見や考え方はとても参考になった。デイの利用者様と終活の話題になるが人にアドバイスをする前に自分の事を考えたことがなかったので良い機会になりました。

- ・多くの人がその人らしく最期を迎えるお手伝いをする、関わる仕事は大変だと思います。ACPが普及されるよう利用者様にもお話していきます。
- ・言葉や意思を伝えられない利用者様の計画を立てる上で考えさせられることがたくさんありました。
- ・何となく思い描いていたことが言語化されたことで、自分自身の気づきになりました。
- ・いろいろ考えさせられる内容でとても面白かったです。
- ・価値観の相互理解など自分の考え方を広げる機会となりました。

令和7年度 第11回普及啓発講演会報告書

1. 日時：令和8年3月16日（月）19時15分～20時30分
2. 場所：大里柳市民センター
3. 団体名：福祉協力員定例会議
4. 演題：①人生会議 ②もしバナゲーム ③とびうめ@きたきゅう
5. 講師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
6. 参加者：民生委員・福祉協力員23名、社会福祉協議会職員1名、市民センター館長1名、スタッフ1名



7. アンケート結果（回収21名）
 - (1) 性別：男性（5名）、女性（16名）
 - (2) 年代：50代（2名）、60代（7名）、70代（8名）、80代（4名）
 - (3) 一人暮らし（3名）、配偶者と二人暮らし（13名）、子供と同居（4名）、その他（1名）
 - (4) 本日の内容について

わかりやすかった（17名）、いくらかわかりやすかった（4名）、わかりにくかった（0名）

【理由】・事例を交えながら丁寧に説明してもらった。

- (5) あなたは、これからの治療やケアについて身近な人と話し合い、自分の気持ちを誰かに伝えておきたいと思いますか？

はい（19名）、いいえ（0名）、わからない（2名）

【理由】・気持ちを共有できると嬉しい。

- (6) もしバナゲームはいかがでしたか？

- ・初めて知りました。いろいろ考えて悩みました。
- ・自分を見つめ直す機会だった。 ・また1年後、2年後とやってみたい。
- ・楽しく価値観を知ることができた。・初めてで戸惑った。
- ・ひとりで考えるよりみんなで話し合っって楽しいゲームでした。これからの人生の意思決定につながればいいなと思いました。



- (7) その他、ご意見・ご感想

- ・いつも気になっていたがなかなか準備できないので今日をきっかけに実行したい。
- ・前もって考えておくことが重要だと思った。
- ・楽しく人生を終えるためにはワイワイガヤガヤと学習することは大切と思った。